opusdei.org

## 4. マリアの処女性と はどんな意味です か?

マリアが男性の関与無しに受胎したことは、聖マタイの2 中かによる福音書の最初の2 章にはっきりと書かれている。「このように考えていると、主の天使が夢に現れている。た。

2014/02/04

『マリアの胎の子は聖霊によって 宿ったのである。』(マテオ

1.20) 」「マリアは天使に言った。 『どうして、そのようなことがあり えましょうか。わたしは男の人を知 りませんのに。』天使は答えた。 『聖霊があなたに降り、いと高き方 の力があなたを包む。だから、生ま れる子は聖なる者、神の子と呼ばれ る。』(ルカ1.34-35)」他方、イエ スが十字架上から御母を聖ヨハネに 委ねたことは、他に子どもがいな かったということを意味する。福音 書でしばしば「イエスの兄弟」と言 われることには、以下のような説明 の可能性がある。つまり、ヘブライ 語で「兄弟」という単語が近い親戚 の意味で使われていたこと(創世記 13、8など参照)、あるいは聖ヨゼ フが以前に結婚していて子どもを 持っていた可能性、あるいは新約で 使われるような信者のグループの意 味で用いられた可能性(使徒 1.15) 。 教会は一貫してマリアの処 女性を信じており、マリアを「終生 処女 | (教会憲章52)と呼んでき

た。つまり、伝統的に言われるよう に、出産前も出産中も出産後も処女 であった。

イエスの処女懐胎は、人間の理解と 能力を超える神の力の業として理解 しなければならない。「神にできな いことは何一つない。」(ルカ 1.37) それは、異教の神話にあるよ うな、神が男性の代わりをして女性 と結ばれるというものとはまったく 違う。イエスの処女懐胎において は、マリアの胎内で創造に似た神の 業が行われたのである。これは信者 でない者にとっては受け入れがたい ことであり、ユダヤ人や異教徒たち の間でイエスの懐胎について、ロー マ軍兵士パンテラス(Pantheras) によって懐胎したというような粗野 な歴史が作り出された。実際には、 この人物はキリスト教徒を愚弄する ために作られた伝説に登場する架空 の人物である。歴史学的、文献学的 に、パンテラスという名前はギリ

シャ語で処女を意味するパルテノス (Parthénos)をもじったものであ る。東ローマ帝国の大部分でギリ シャ語が広く使われていたため、のこと らはキリスト教徒たちがイエスの とを処女の子(huiós parthénou)と 話すのを聞いていた。キリスト教徒 を愚弄するときに、イエスを「パン を愚弄するときに、イエスを「パン そのような歴史は、マリアの処女性 を堅持し続けて来たことの証拠であ る。

イエスの処女懐胎は、イエスが本性 上真の神の子であり人間の父を持た ないこと、と同時に女から生まれた 真の人間であることを示す(ガラチ ア4.4)。福音書の場面では、救いの 到来のために人間の歴史における神 の絶対的な主導権が示され、イエス の系図に示されるとおり歴史に入っ てこられた。 聖霊によって、男性の協力なしに 宿ったイエスは、新たな被告界を創 始する新しいアダムとした方が理解 しやすい(1コリント15.47、ヨハネ 3.34)。その被造界に、キリストに よって贖われた新しい人間が属す る。マリアの処女性は、彼女の一点 の曇りもない信仰、神の御旨への完 全な依託の印でもある。その信仰に よって、胎内におけるより先に心に キリストを宿したとさえ言われてき た。「キリストの体を胎内に宿した ときよりも、信仰によってキリスト を受けたときの方がより幸せであ る。| (聖アウグスチヌス)処女で あり母であるマリアは、教会の表象 であり、その最も完全な実現であ る。

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/4-

## marianochu-nu-xing-tohadonnayi-weidesuka/ (2025/12/12)